

平成 28 年度事業計画

新潟県における県民文化の高揚を図り、県民の生活向上と文化の発展に寄与するため、各種文化事業を実施する。

I 財団の運営

1 評議員会・理事会の開催

財団運営の基本方針、事業計画及び予算、決算などを承認、決議するため、評議員会及び理事会を開催し、適切な運営に努める。

2 組織体制

事務局の効果的・効率的な管理運営を図る。

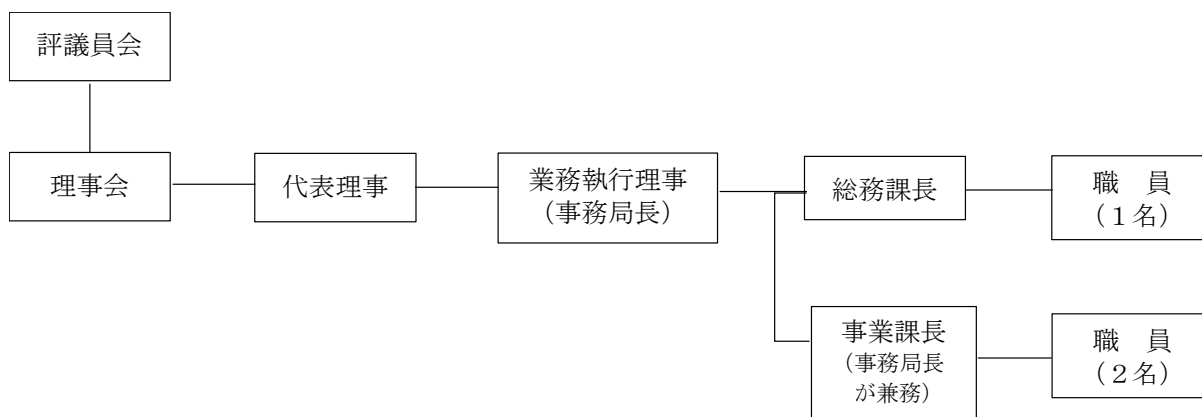
(1) 役員等の人数 (平成 28 年 4 月 1 日現在)

評議員 (12 人)
理事 (5 人)
内訳 代表理事(1 人) 業務執行理事(1 人) 理事(3 人)
監事 (2 人)

(2) 職員数 (平成 28 年 4 月 1 日現在)

事務局長 (事業課長兼)	職員	準職員	合計
1 名	1 名	3 名	5 名

(3) 組織図 (平成 28 年 4 月 1 日現在)



II 事業体系

1 文化振興事業費 47,331 千円 《公益目的事業会計 47,331 千円》

—(1) 文化自主事業		30,981 千円
①芸術文化普及・ホール活性化支援	16,510 千円	
②地域中核ホール活性化支援	14,471 千円	
—(2) 文化活動支援事業（助成金交付事業）		10,850 千円
〈対象事業〉		
・県民文化活動推進事業	9,350 千円	
・国民文化祭参加事業	650 千円	
〈新規〉		
・新潟県総合美術展褒賞事業	600 千円	
事務費	250 千円	
—(3) 情報収集提供事業		5,500 千円
①文化情報誌「カルチャーにいがた」の発行		
②オンライン情報提供		
③芸術文化関係図書購入		
—(4) 賛助会員事業		休止

2 管理費 30,685 千円

《公益目的事業会計 8,776 千円、法人会計 21,909 千円》

—(1) 人件費	25,844 千円
—(2) 人件費以外の運営費	4,841 千円

総事業費計 78,016 千円 《公益目的事業会計 56,107 千円、法人会計 21,909 千円》

III 事業概要

1 文化振興事業 《公益目的事業会計 事業費 47,331 千円》

(1) 文化自主事業

《事業費 30,981 千円》

① 芸術文化普及・ホール活性化支援

県民に対する優れた芸術文化の鑑賞機会の提供、県内各地のホールの活性化を目指し、新潟県内各地（新潟市内を除く）で公演等を行う。事業実施にあたり、県内公立文化施設職員等に事業ノウハウを指導することで、人材育成を図る。

■制度の枠組

地元負担等 ホールなし地域：1/10、小ホール（～499 席）：1/5、
 中ホール（500～999 席）：2/5、大ホール（1,000 席～）：3/5

事業名	対象ホール	1公演当たり 上限事業費(千円)	予定公演数
マイタウンコンサート 6公演	ホールなし地域 小ホール	500	ホールなし地域2 小ホール2、中ホール2
室内楽公演等 3公演	小ホール ～大ホール	小:1,250 中・大3,000	小ホール1、中ホール2
舞台芸術公演 2公演	中ホール 大ホール	3,500	中ホール1、大ホール1

■予算枠：19,250千円【県補助金 11,800千円、地元負担等 7,450千円】

② 地域中核ホール活性化支援

県民会館で培ったノウハウを基に地域中核ホール（概ね1,500席程度のホール。新潟市内を除く。）で公演等を行う。平成27年度新規事業。

■制度の枠組

地元負担等 損益折半又は地元3/5

事業名	対象ホール	1公演当たり 上限事業費(千円)	予定公演数
音楽、舞台芸術公演等 3公演	大ホール (概ね1,500席)	10,000	3公演

■予算枠：30,000千円【財団 12,000千円、地元負担等 18,000千円】

(2) 文化活動支援事業	《 事業費 10,850千円》
---------------------	------------------------

①文化活動支援助成金

県民の文化への関心を高め、自主的な文化活動の活発な展開と個性豊かな県民文化の振興に寄与するため、県内の文化団体等の自主的な文化活動にかかる事業に対し助成金を交付する。

○対象となる文化活動の範囲

- (ア) 美術、(イ) 音楽、(ウ) 演劇、(エ) 舞踊、(オ) 文学、(カ) 映画、(キ) 生活文化、(ク) その他（県民文化の振興、創造に寄与するもの）

○対象事業と助成額 助成金総額 10,000千円（予定）

事業名称	対象団体	事業内容	助成額		
			算定方法	上限	下限
県民文化活動推進事業	県内の地方公共団体、文化団体、各種団体等	県内で行う自主企画による文化事業で県民の文化に対する関心を高め、日常の文化活動を活発にすることに寄与する事業	助成対象経費の1/3以内	100万円	10万円
国民文化祭参加事業	県内の文化団体	文化庁が主催する国民文化祭に出演し、文化の発信と交流を図る事業	交通費の一部として定額 平成28年度開催地：愛知県 1人あたり10,000円 上限10万円		

②新潟県美術総合展褒賞事業

次代を担う若手美術家の育成を図るため、公募総合展において優秀な成績を収めた者に公益財団法人新潟県文化財団賞を授与する。

- ・対象美術展：新潟県美術展覧会（県展）、新潟県芸術美術展（芸展）
- ・表彰点数：県展7部門、芸展5部門
- ・授与物：賞金3万円、表彰状（額装） *予算額 600千円（50千円*12点）

（3）情報収集提供事業

《事業費 5,500千円》

県内外の催事情報や芸術関係情報、県内アーティスト等の文化関連情報を収集し、文化情報誌「カルチャーにいがた」、ホームページを通して県民に提供する。

事業名	事業内容
①文化情報誌「カルチャーにいがた」発行事業	○年4回発行 1回15,000部（A4判 16ページ） ○配布先（無料配布） 賛助会員、ホール、博物館・美術館、図書館、金融機関、ホテル、大学等
②オンライン情報提供事業	4月1日にリニューアル・オープン。 県が管理運営する「新潟文化物語」にイベント情報を一元化し、情報登録する関係者の手間を省くことで、漏れのない情報を財団HPからのリンクで県民に提供。このほか、スマホやタブレットでの利用環境を整備するとともに、フェイスブックでの情報発信も開始。
③芸術文化関係図書購入	芸術文化関係情報として新潟県民会館情報ラウンジで閲覧に供する。「音楽の友」、「音楽現代」、「レコード芸術」、「ダンスマガジン」

（4）賛助会員事業

休止

新潟県民会館での公演に係る優先予約が平成27年度で終了（平成27年度は暫定的な扱い）し、入会のインセンティブが働かなくなることが見込まれることから、当面休止扱いとする。

（5）文化関係機関連携事業

《事業費 0千円》

①新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会

文化庁の「芸術文化による地域活性化・国際発信推進事業」補助金が採択された場合、8団体で実行委員会（会長・事務局は当財団）を組織し、15事業32公演を実施する。

②文化関係情報交換会

年2回、県内文化関係者が一堂に会し、情報交換会を開催する。（事務局は当財団）